

2015筑波大学安全キャンペーン

『自転車交通安全講習会』の実施について

【趣旨】 本学では、広大なキャンパスを有しており、構内移動に伴う学生の足は、圧倒的に「自転車」となっており、約7割の学生がほぼ毎日のように利用しています。また、つくば市では「自転車のまちつくば」と称し、環境に優しく、健康増進にも繋がる自転車を市内の重要な交通手段の一つと位置づけ、様々な取り組みを実施しています。

その中で、学内・外における自転車に係る交通事故が多発していて、社会的には多額の損害賠償を支払うこととなった事例も出ています。今回は、学生の皆さんが交通事故に遭わないように、あるいは、加害者とならないように、つくば中央警察署交通課長からご講話をいただき、また、つくば市危機管理課の交通安全教育指導員のご協力を得て、自転車シミュレーターによる実践的なご指導をいただきます。

司会：田中 博
(学生生活支援室長)

1. 開催日時： 平成27年10月9日(金) 18:15～19:30
2. 場 所： 第1エリア1H101講義室
3. プログラム
 - (1) 開会挨拶 玉川 信一(学生担当副学長) (5分)
 - (2) 筑波大学に係る交通事故の現状 (5分)
菊地 文武(学生生活課専門職員)
 - (3) 講 話 「自転車を取り巻く交通事故の状況及び道交法改正等について」 (30分)
武田 光平(つくば中央警察署交通課長)
 - (4) 実 践 自転車シミュレーターを使用した交通安全指導 (35分)
廣瀬 明子(つくば市危機管理課交通安全教育指導員)
富田 幸智子(つくば市危機管理課交通安全教育指導員)

※グッズ提供：交通安全に係るグッズ提供を行います。
(数に限りがありますので、来場先着順とさせていただきます。)

主 催 学生生活支援室、セーフティプロジェクト